

2018年11月27日

報道関係各位

株式会社ロイヤリティ マーケティング

ロイヤリティ マーケティングがDataRobotと業務提携し、「Ponta AI」を進化 - Pontaの膨大な実利用データと「DataRobot」による機械学習の自動化で 顧客の効率的でスピーディなプロモーションを実現 -

共通ポイントサービス「Ponta（ポインタ）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長谷川 剛、以下「LM」）は、機械学習自動化プラットフォーム「DataRobot」を提供するDataRobot,Inc.（本社：マサチューセッツ州ボストン、以下「DataRobot」）と、AIを活用したマーケティングサービスの提供に関して業務提携いたしました。



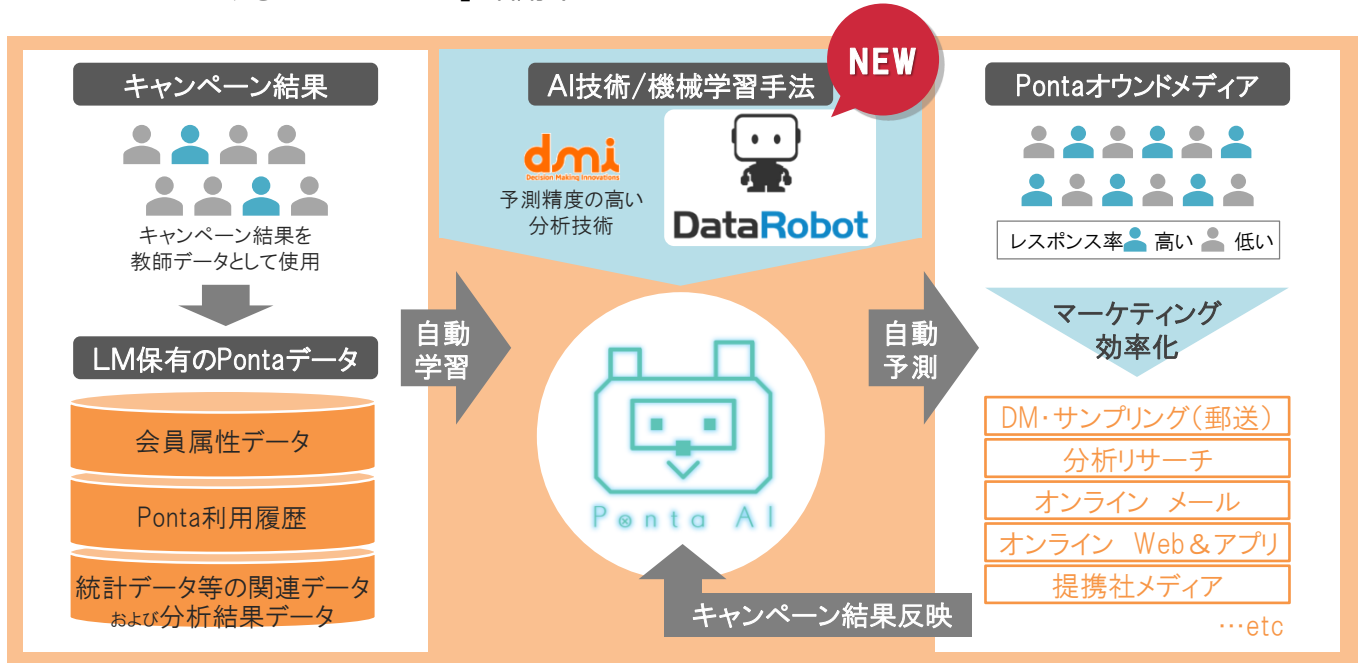
この度の業務提携により、LMが提供するマーケティング効率化システム「Ponta AI」のAIエンジンに「DataRobot」を組み込み、8,800万人以上のPonta実利用データの分析において、迅速かつ高精度なデータ分析を実現します。これによりPonta提携社をはじめとした顧客企業に対し、スピーディに、精度の高いデータ分析に基づく、効率的なマーケティングプロモーションの提供が実現します。

「Ponta AI」では従来より、「ベイジアンネットワーク」をはじめとした分析技術を応用し、膨大なPontaデータの分析を行ってありますが、「DataRobot」も併せて活用することで、最先端の予測モデルを用いた分析を自動で行います。これにより、高精度なターゲティング分析にかかる時間を大幅に短縮することが可能となります。本サービスの提供開始は2018年12月中を予定しております。

2018年11月27日(火)に行われたDataRobot主催のプライベートカンファレンス「AI Experience 2018 Tokyo」の基調講演における、LMの登壇ほか、今後はAIのビジネス活用に関するセミナーを共同で実施予定です。

LMは、AIを活用したマーケティングサービスの提供を通じ、企業各社の圧倒的顧客満足の実現を目指してまいります。

■Ponta AIにおける「DataRobot」活用イメージ



■Ponta AIとは

LM100%子会社の株式会社dmiと開発した、企業が訴求したい商品を購入する可能性が高いPonta会員を自動予測するシステム。「ベイジアンネットワーク」をはじめとした予測精度の高い分析技術を応用した分析により、企業は顧客アプローチの精度向上が見込め、マーケティングをより効率化することが可能となります。

■DataRobotとは

「DataRobot」はあらゆるレベルのユーザーが機械学習・AIを迅速に活用、ビジネスへ展開するためのエンタープライズ向け機械学習自動化プラットフォームを提供しています。数百種類におよぶパワフルなオープンソースの機械学習アルゴリズムから成るライブラリを組み込んだ「DataRobot」のプラットフォームは、予測モデルのトレーニングと評価のプロセスを自動化し、またそれらを同時並行に行うことで、大規模なAI処理を可能にします。DataRobotはあらゆる規模の組織や企業が、最速でAIの導入と活用を成功できるようにサポートいたします。